



当選同期の丸山議長の下で代表質問

10年来要望してきた「南信運転免許センター」の設置について、「飯田警察署の建て替えに併設して現在地周辺で」と知事及び警察本部から方針が示されました。必要なものは必要と、力を合わせ訴え続けることの重要性を改めて痛感しています。引き続き郡市民の皆さんに関わる県政上の利便性向上に向け取り組んでまいります。忌憚のないご意見やご要望等お寄せいただくようよろしくお願いいたします。



答弁する阿部知事

【知事】これからオミクロン株対応ワクチンの接種が本格化するので、引き続きわかりやすい広報に対する不信感や不安感を払拭することが必要である。

【知事】JR東海に対しても、「関係者間の協議を積極的に進め早期着手を図る」よう要請をしている。静岡県は7月から私どもと方向性は同じだ

【知事】信州大学が情報系学部を新設して、現在幅広い産業で不足しているIT人材の育成に取り組むことに大きく期待している。一方で新学部の設置は、国立大学法人として信州大学自身が責任をもつて決めていくべきものであり、我々としては大学の考え方を尊重していきたい。

【知事】財政の役割をしっかりと世の中で認知を強化していく方向

総合5か年計画に反映し、我々の思いや県民の様々な声も反映して、コロナに負けない、コロナと共生できる強くしなやかな自治組織の活性化、地域医療の充実、定年の引き上げと職員確保、元気づけの推進、観光振興、特別支援学校の整備、地域条例の評価、エシカル消費の推進、農林水道事業のあり方、農林業の振興、契約に関する所見を伺う。

【知事】緊縮財政のくびきから脱け出して、もれなく県政の光が200万県民すべてに届くよう力を合わせたいものです。

小島康晴の県政レポート VOL 62

飯田市高羽町3-1-7

TEL・FAX (0265) 23-5388

みなさまのご提言やご要望をお寄せ下さい。

長野県議会 改革・創造みらい

〒380-8570 長野市南長野字幡下692-2
電話(026)232-0087 FAX(026)231-5592
HP:<http://kaikakumirai.com>
E-mail:info@kaikakumirai.com

9月県議会

「確かに暮らし」を守り抜く 知事選挙公約の具体化を問う

代表質問

県政報告第62号をお届けします。今定例会では知事改選を受けて各党派代表質問が行われ、私としては通算四度目の代表質問を質問持ち時間60分で行いました。知事の公約の具体化をテーマに絞り、答弁者も知事のみとしました。1面記事とあわせてご覧ください。

現行の総合5か年計画の総仕上げ**○ワクチン後遺症への対応****少子化・人口減少対策****スタートダッシュ・アクション2022****対話と共に創の県政の実現**

- 1 「県民との対話集会」の実施
- 2 県民参加型予算の試行
「確かに暮らし」を守り抜く
- 3 アフターコロナを見据えた対策の推進
- 4 価格高騰緊急対策【第二弾】の策定・実施
- 5 ゼロカーボン社会共創プラットフォームの始動
- 6 大学等への進学を応援する給付型奨学金制度の創設
- 7 信州自然留学（山村留学）の推進
- 8 同性パートナーシップ制度の創設
- 9 地域就労支援センターの設置
- 10 市町村との人材共同確保の仕組みづくり



知事答弁を聞く